各 位

上場会社名 東映株式会社

代表取締役社長 多田憲之 代表者

(コード番号 9605)

問合せ先責任者 経理部長 和田耕一 03-3535-4641) (TEL

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお 知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	53,000	5,000	6,000	3,100	24.54
今回修正予想(B)	56,000	7,300	8,500	4,000	31.67
増減額(B-A)	3,000	2,300	2,500	900	
増減率(%)	5.7	46.0	41.7	29.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	55,379	5,811	7,155	4,455	35.27

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	103,000	9,000	10,800	5,600	44.34
今回修正予想(B)	107,200	11,200	13,200	6,500	51.47
増減額(B-A)	4,200	2,200	2,400	900	
増減率(%)	4.1	24.4	22.2	16.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	112,263	11,051	13,156	6,695	53.01

修正の理由

第2四半期累計期間につきましては、「劇場版ドラゴンボールZ 復活の「F」」が大ヒットしたのに加え、当社の連結子会社 の上方修正に伴い、前回発表予想より増収増益となる見込みです。 通期につきましては、第2四半期累計期間の業績予想数値と今後の映画事業の不透明さを鑑み、上記の予想となる見込

みです。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、将来の業績に影響を与える不確実な要因については本資料発表日現在における予測を前提としております。実際の業績は今後の様々な要因によって記述は、1975年における予測を前提としております。実際の業績は今後の様々な要因によって記述は、1975年における予測を前提としております。実際の業績は今後の様々な要因によって記述しています。 て予想数値と異なる可能性があります。

以上